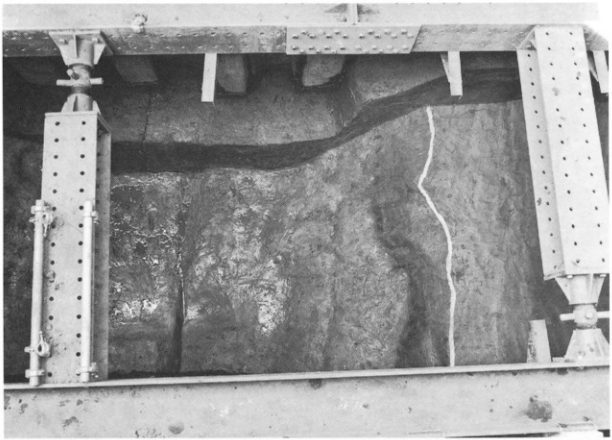
1．第60次第16層上面遺構（3）４地区　東より



2．第60次第16層上面遺構（4）　6地区　東より

1. 第60次第16層上面遺構（5）4～6地区　北より

2. 第60次第16層　溝11断面　2地区　北より

1. 第60次第16層　溝13内木製品出土状況　4地区　北より

2. 第60次第16層　溝13内獣出土状況　4地区　北より

1. 第60次第16層　溝13内長柄鍬未成品出土状況　4地区　南より

2. 第60次第16層　溝13西壁断面　4地区　南より

1. 第60次第16層　杭3断ち割り状況　2地区　東より

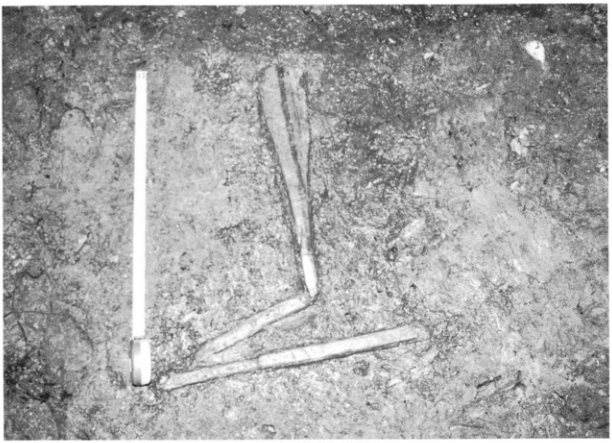
2. 第60次第16層　杭6断ち割り状況　2地区　東より

1. 第60次第16層　溝11内貝塚検出状況　4・5地区　東より

2. 第60次第16層　溝11内遺物出土状況（1）　4地区　東より

1. 第60次第16層　溝11内遺物出土状況（2）　3地区　東より

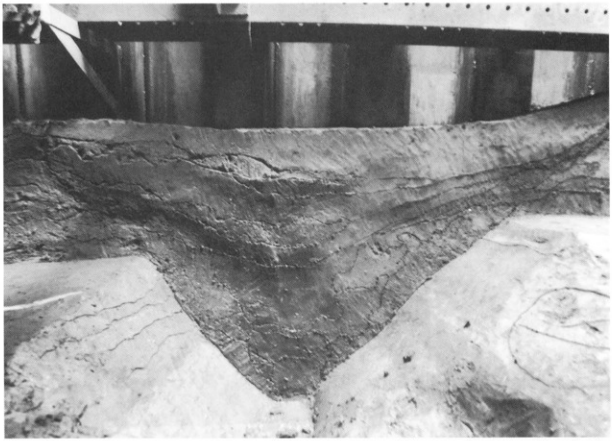
2. 第60次第16層　溝11内木製品出土状況　4地区　東より



1. 第60次第16層　溝11内ヘラ状木製品出土状況　5地区　南より

2. 第60次第16層　溝11内鍬出土状況　4地区　北より

1. 第60次第14層上面遺構（1） 3地区 北より



2. 第60次第14層 溝9断面 3地区 東より

1. 第60次第14層上面遺構（2）４地区　東より

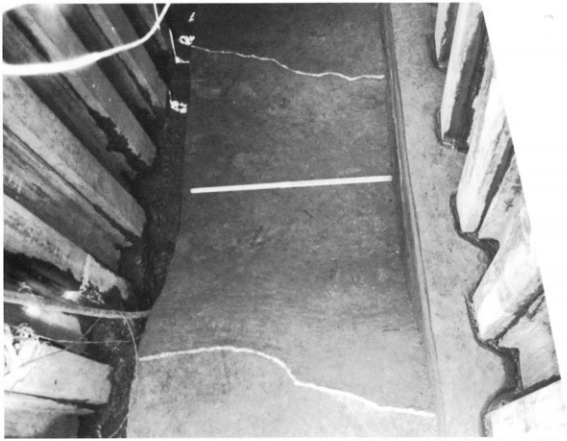
2. 第60次第14層上面遺構（3）５地区　東より

1. 第60次第14層上面遺構（4） 1～5地区 南より

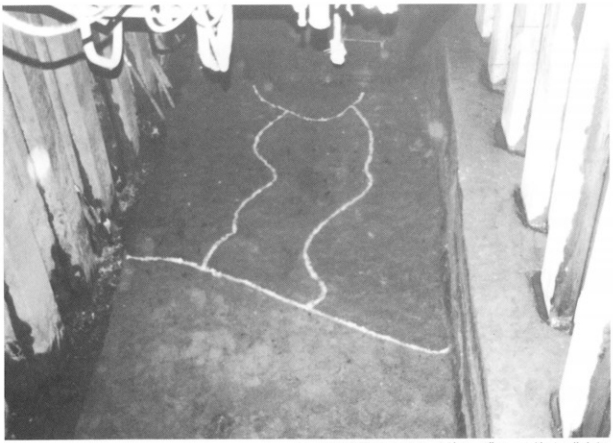
2. 第60次第14層 高まり断面 5地区 東より

1. 第60次第14層上面遺構（5）5・6地区　東より

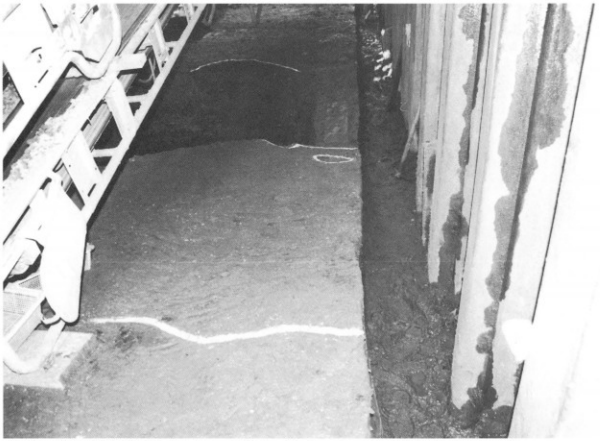
2. 第60次第14層　溝10断面　6・7地区　東より



1. 第60次第11層上面　溝6　2・3地区　北より



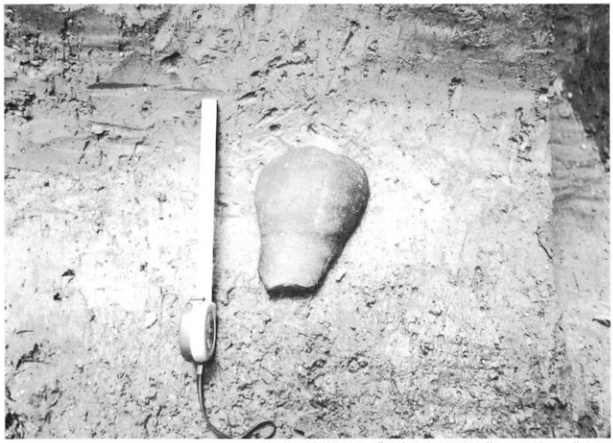
2. 第60次第11層上面　土坑5、溝7　4地区　北より



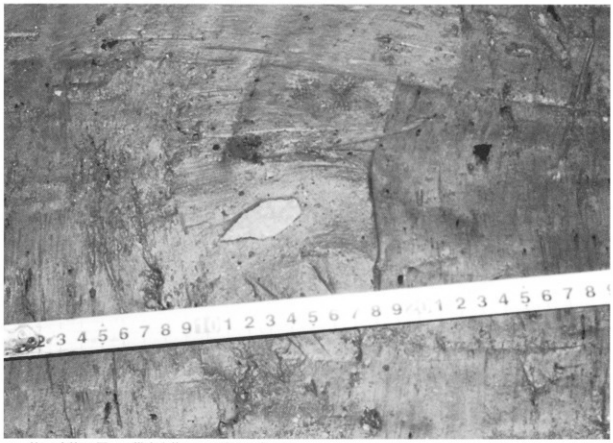
1. 第60次第11層上面　ピット５・６　５地区　南より

2. 第60次第11層上面　溝５　６・７地区　南より

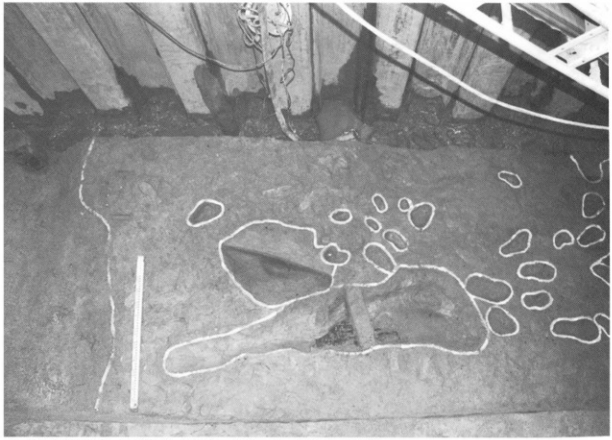
1. 第60次第11層　溝５断面　６・７地区　東より



2. 第60次第11層　溝５内弥生土器出土状況　７地区　北より

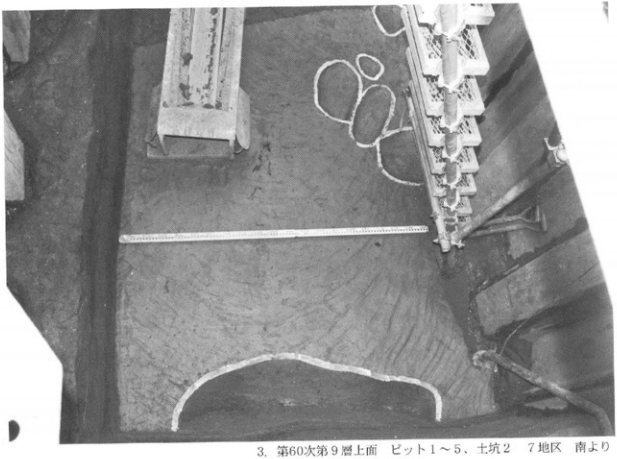


1. 第60次第11層　石鏃出土状況　6地区　南より

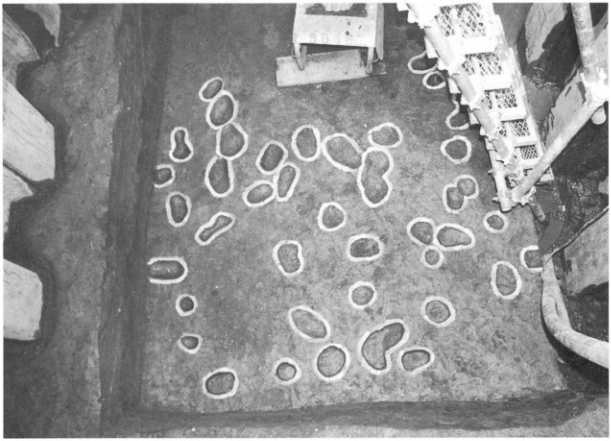


2. 第60次第11層　自然流路、土坑4、足跡　1・2地区　西より

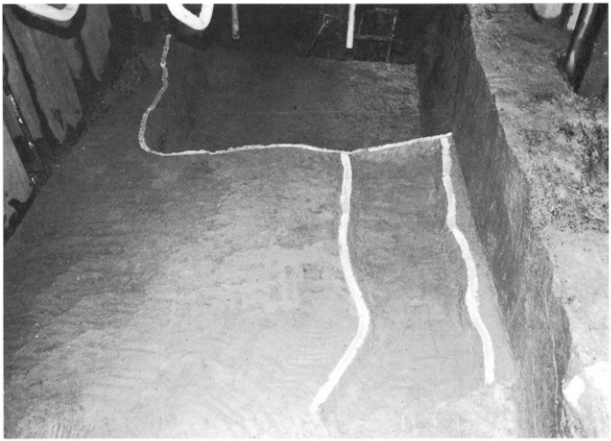
1. 第60次第９層上面　土坑３　６地区　南より



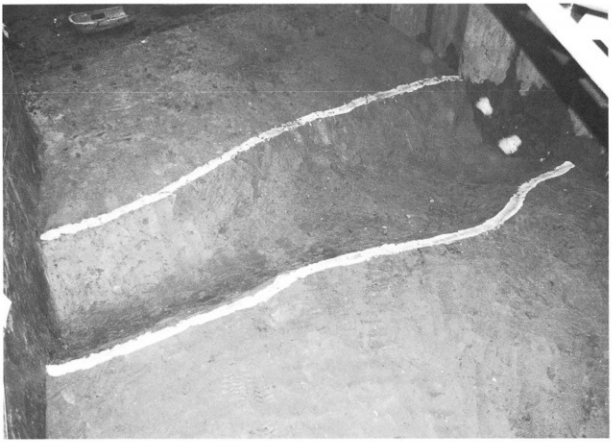
3. 第60次第９層上面　ピット１～５、土坑２　７地区　南より



1. 第60次第８層上面　足跡　７地区　南より



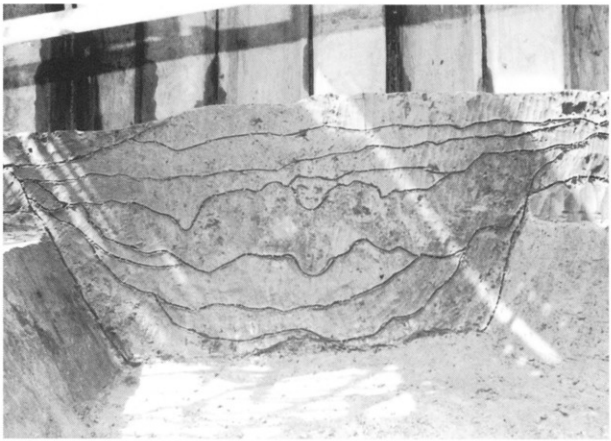
2. 第60次第５層上面　溝４、落ち込み３　３・４地区　北より



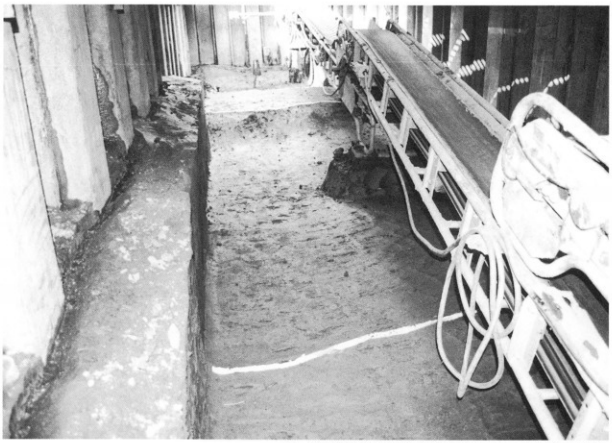
1. 第60次第４層上面　溝１　２地区　南より

2. 第60次第４層上面　溝３、落ち込み２　３～５地区　南より

1. 第60次第４層　溝２断面　４地区　西より



2. 第60次第４層　溝３断面　５地区　東より



1. 第60次第２層上面　落ち込み１　４・５地区　南より

2. 第60次第１層上面　井路１　１～３地区　南より

1. 第60次第1層上面　井路2　6・7地区　北より

2. 第60次第1層　井路1断面　3地区　東より

1021

969

1027

973

1055

1011

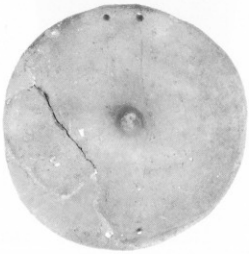
第60次　溝5・7・12・13・20、第16a層出土弥生土器　壺・甕蓋・鉢・甕・高杯

1053

1054

1086

1081

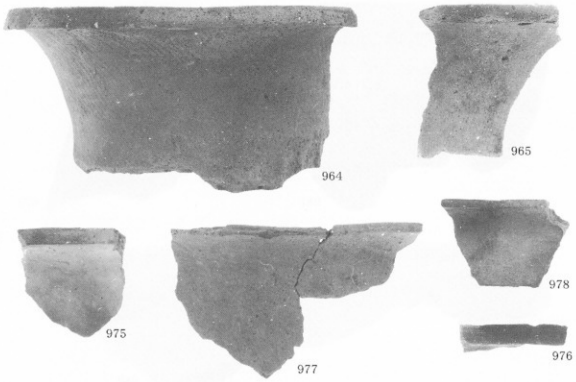


1086′

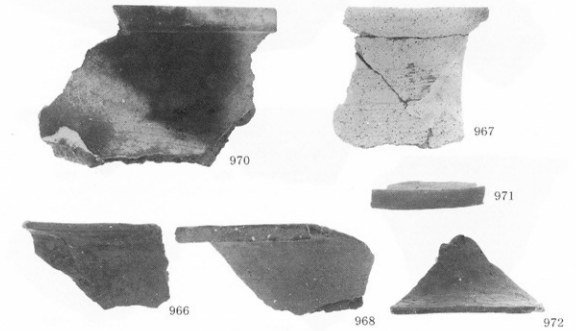
1079

1070

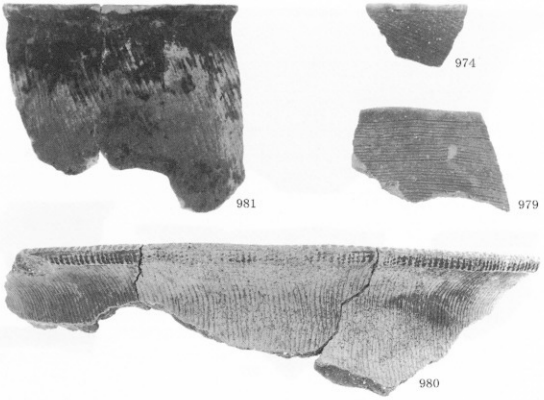
第60次第16ａ・13～18層出土弥生土器　甕蓋・壺蓋・無頸壺・細頸壺・甕



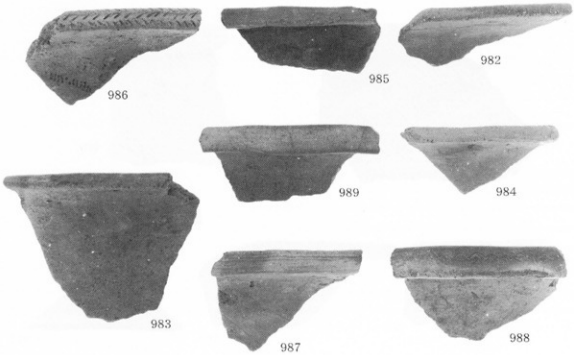
1. 第60次溝２・３・９出土弥生土器　壺・甕



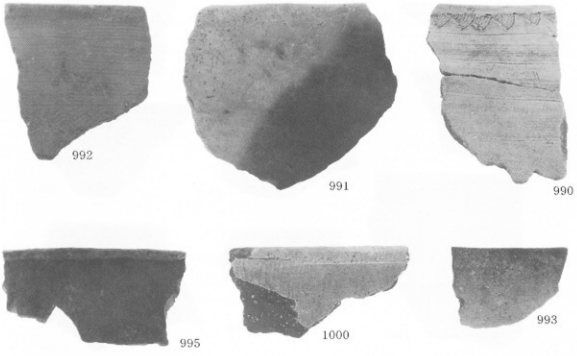
2. 第60次溝５出土弥生土器　壺・甕・高杯・甕蓋



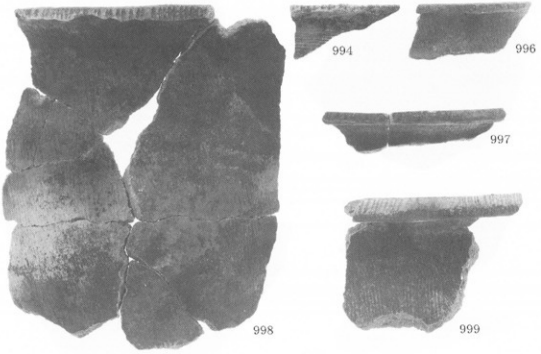
1. 第60次溝７・10出土弥生土器　高杯・鉢・甕



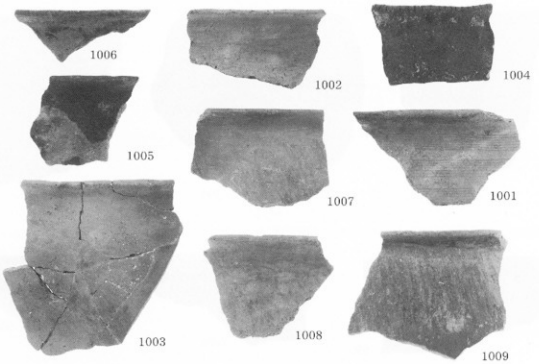
2. 第60次溝11出土弥生土器　壷



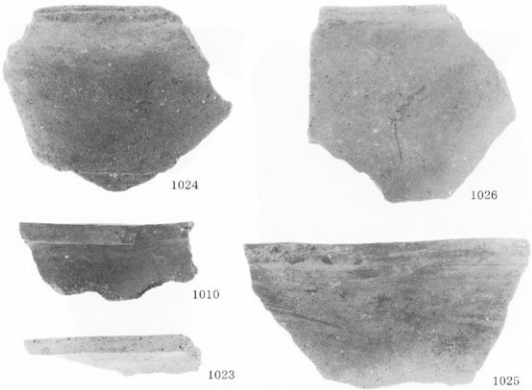
1. 第60次溝11出土弥生土器　無頸壷・鉢・高杯・甕



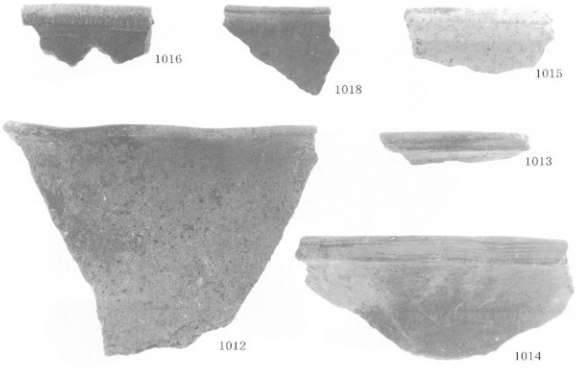
2. 第60次溝11出土弥生土器　甕



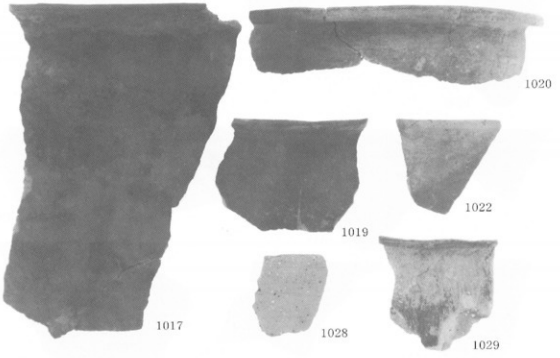
1. 第60次溝11出土弥生土器　甕



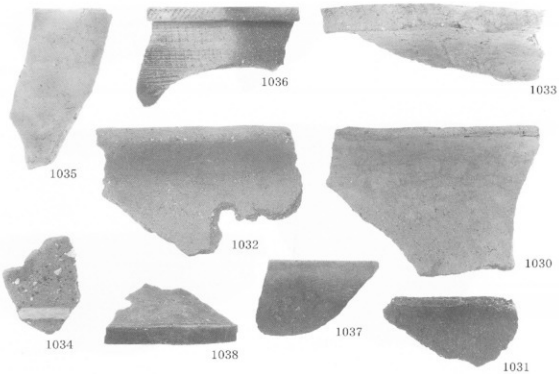
2. 第60次溝12・19・20出土弥生土器　壺・甕



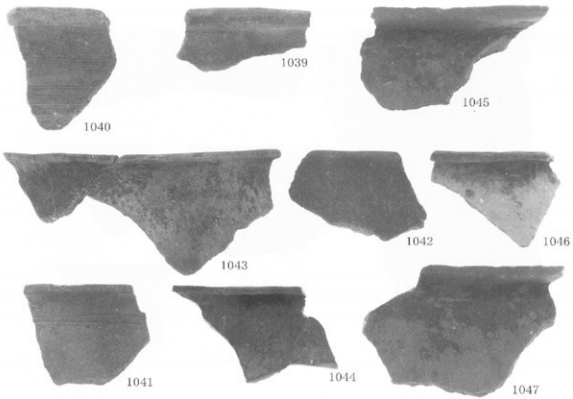
1. 第60次溝13出土弥生土器　壺・甕・鉢



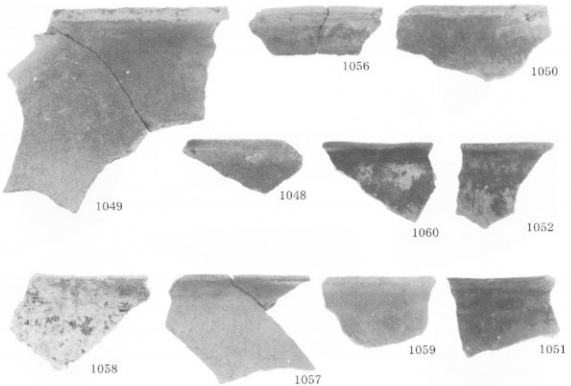
2. 第60次溝13・土坑8出土弥生土器　甕・鉢・細頸壺



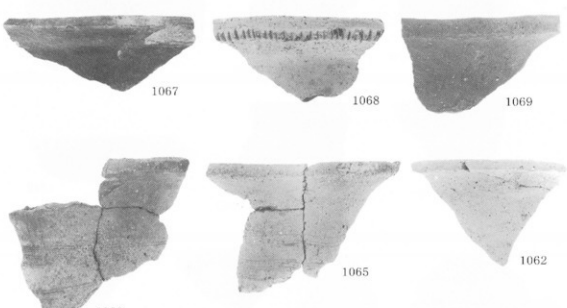
1. 第60次第13層出土弥生土器　壷・甕・鉢・高杯・細頸壷



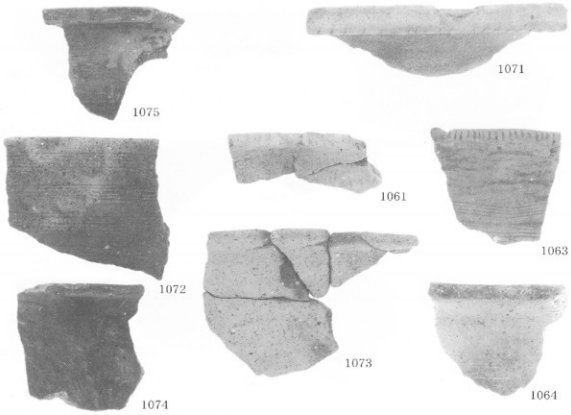
2. 第60次第14層出土弥生土器　壷・甕



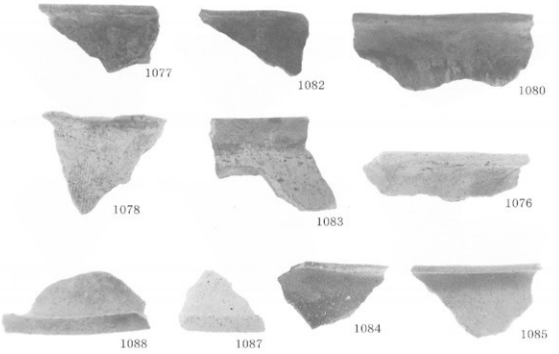
1. 第60次第15～18層出土弥生土器　壷・甕



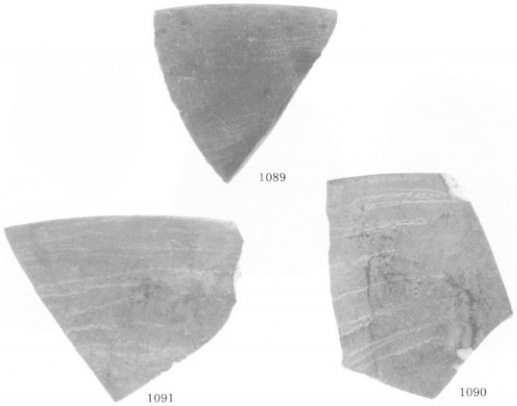
2. 第60次第13～18層出土弥生土器　壷



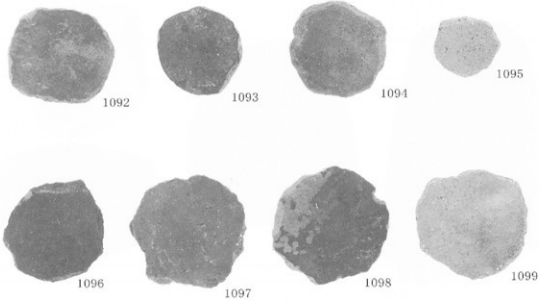
1. 第60次第13～18層出土弥生土器　壷・鉢



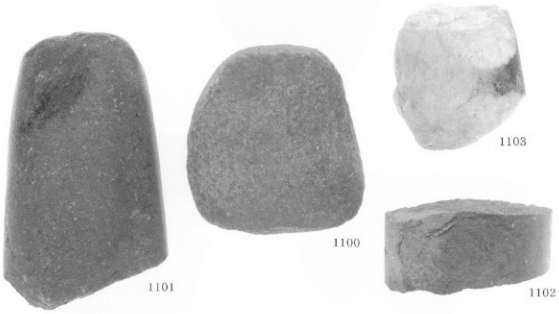
2. 第60次第13～18層出土弥生土器　甕・高杯



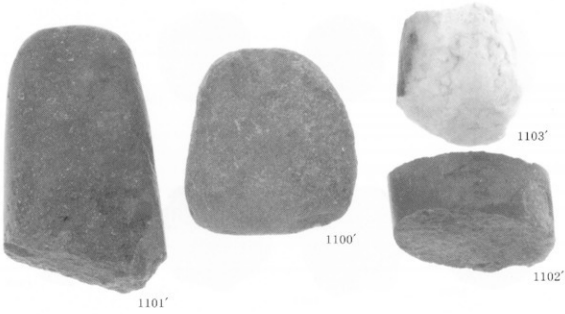
1. 第60次第３・４層出土瓦器　椀



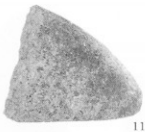
2. 第60次土製品



1. 第60次石器（表）

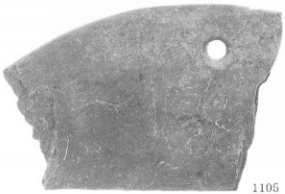


2. 第60次同上（裏）


1106

1104

1107


1105

1. 第60次石器（表）

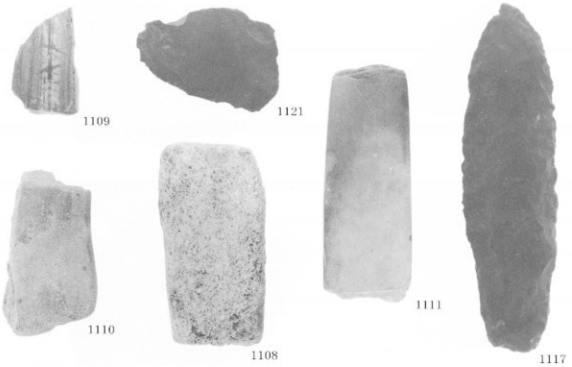
1106′

1104′

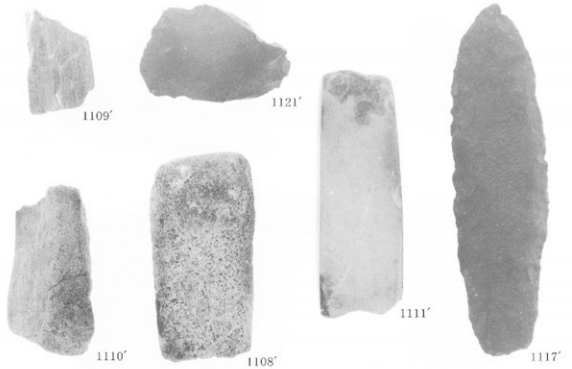
1107′

1105′

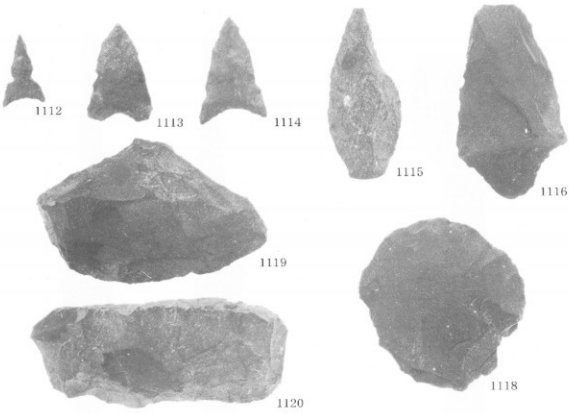
2. 第60次同上（裏）



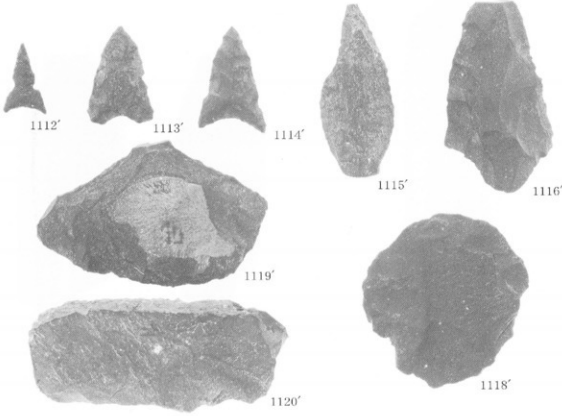
1. 第60次石器（表）



2. 第60次同上（裏）



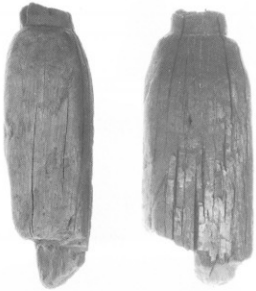
1. 第60次石器（表）



2. 第60次同上（裏）

1122

1124



1123

第60次　木製品

1126

1134

第60次　木製品

1133

1135

1125

1130　1129　1128

1136　1132　1131

1127

第60次　木製品

第58次　動物遺体　シカ　資10（解体痕あり）・資126・資128・資144・資192・資203（=1/1）、資200（=3/4）、資20・資164・資173・資204（=2/3）、資172（=1/2）

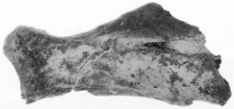
資71

資26（側面）

資26（上面）

資160

資9


資70

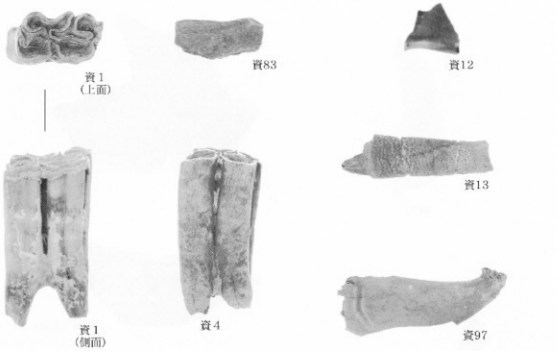
資72

資111

資159

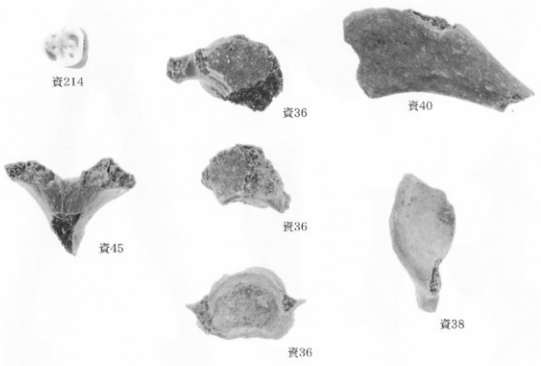
資147

第58次　動物遺体　イノシシ　資9（=2/3）、資71・資72（=1/1）、資26（側面）・資26（上面）・資70・資147・資159（=2/3）、資111・資160（／1/2）

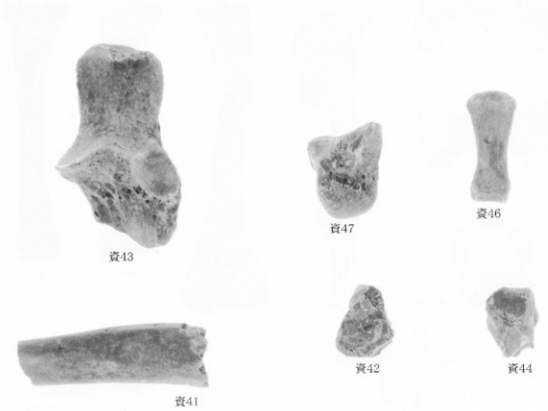


1. 第58次　動物遺体　ウマ資1・資4（＝1/1）、カメ？資83（＝1/1）、スッポン資13・97（＝1/1）、カモ資12（＝1/1）

2. 第60次動物遺体出土状況（資料227）



1. 第58次　人骨（=1/1）



2. 第58次　人骨（=1/1）

資232
(側面)

資232（上面）

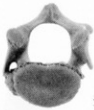
資233

資251

資227

資283

資228


資229

資250

資276

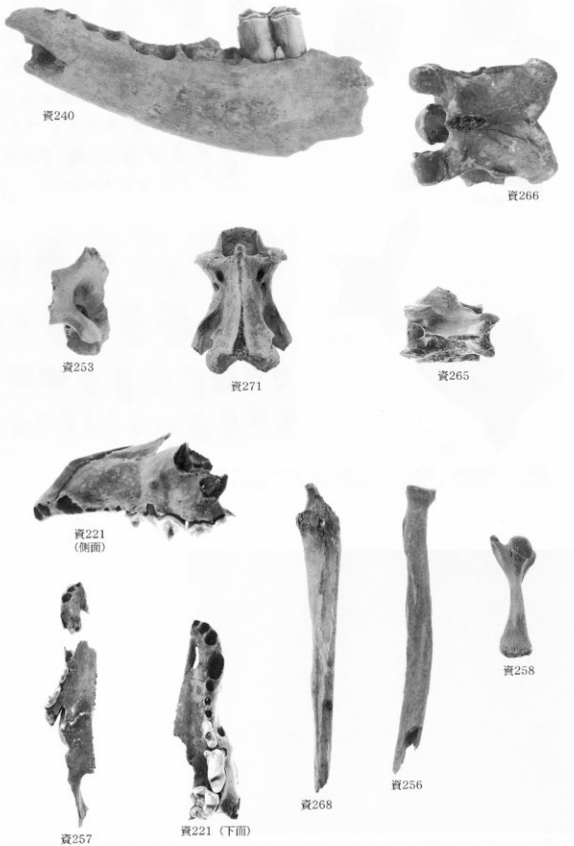
資222

資236

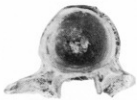
資235

資277

第60次　動物遺体　イノシシ資232(側面)(=3/4)、資228・資229(=2/3)、資227・資232(上面)・資233・資222・資236・資251・資276・資277・資283（=1/2)、資250（=4/9)、235（=1/3)

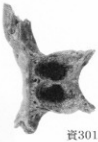


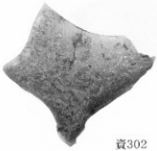
第60次　動物遺体　シカ資240（=1/1）、資253・資271・資265・資266（=1/2）、イヌ資221（側面）・資221（下面）・資257（=1/2）、サル資256・資263（=3/4）、スッポン資258（=2/3）


資298

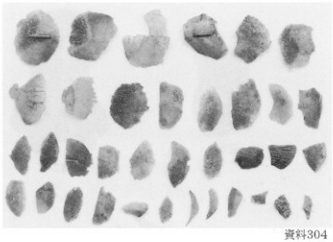
資299

資300


資301

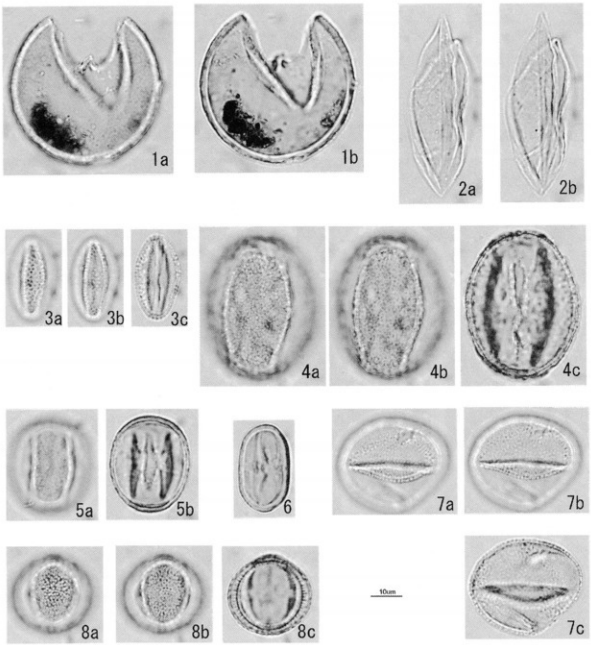

資302

資料303


資料304

1. 第60次　動物遺体　資298．ナマズ属×14　資299．ウナギ×12　資300．硬骨魚綱×7
資301．コイ科×14　資302．コイ科フナ属×14　資303．不明×1.2　資304．魚鱗×1.4

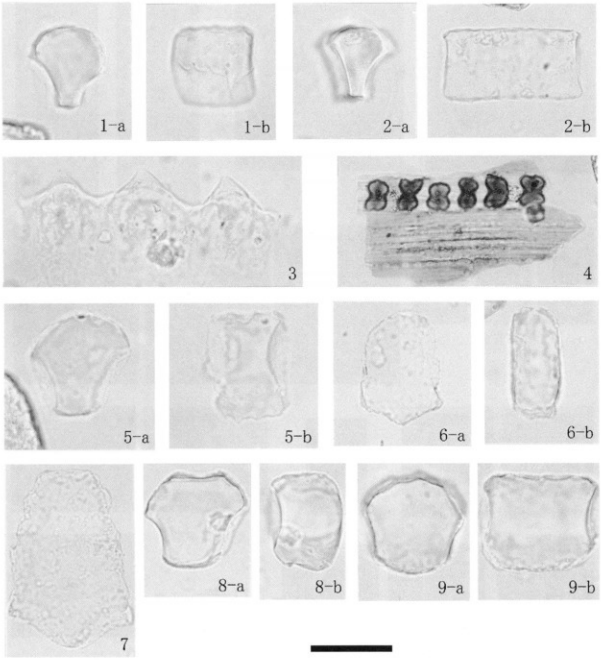
2. 第60次　溝11内貝塚検出状況



産出した花粉化石

1. スギ属、溝19、PAL. MN　2300
2. イチイ科－イヌガヤ科－ヒノキ科、溝13、PAL. MN　2302
3. ヤナギ属、溝13、PAL. MN　2303
4. コナラ属コナラ亜属、溝13、PAL. MN　2305
5. コナラ属アカガシ亜属、溝13、PAL. MN　2306
6. シイノキ属、溝13、PAL. MN　2304
7. ガマ属、溝13、PAL. MN　2301
8. ヨモギ属、溝19、PAL. MN　2299

第58・60次　花粉化石群集顕微鏡写真



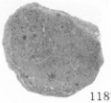
鬼虎川遺跡の植物珪酸体（scale bar:0.03mm）

1、2：イネ（a：断面、b側面）1：溝13、2：溝109
3：イネ籾破片　溝13
4：イネ型単細胞珪酸体列　溝13
5：ネザサ節型（a：断面、b側面）溝13
6：クマザサ属型（a：断面、b側面）溝109
7：ヨシ属（断面）溝19
8：ウシクサ族（断面）7区SK09
9：キビ族（側面）3区溝－5

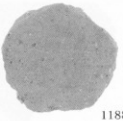
1150

1184

1185


1187

1186


1188

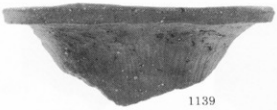
1. 第61次　弥生土器　壺、須恵器　円面硯、土製品

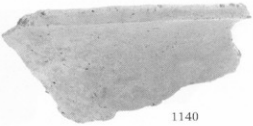
1138

1137

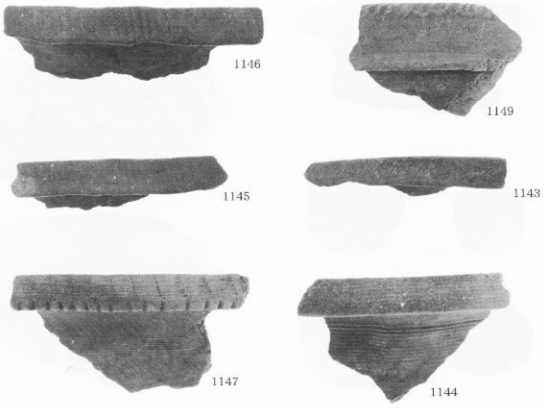
1141

1142

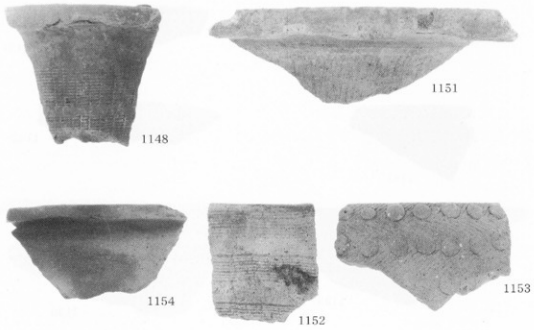

1139


1140

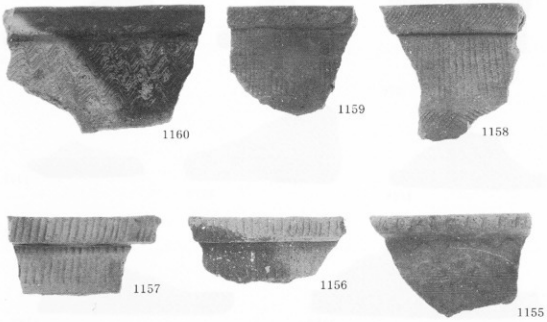
2. 第61次　弥生土器　壺



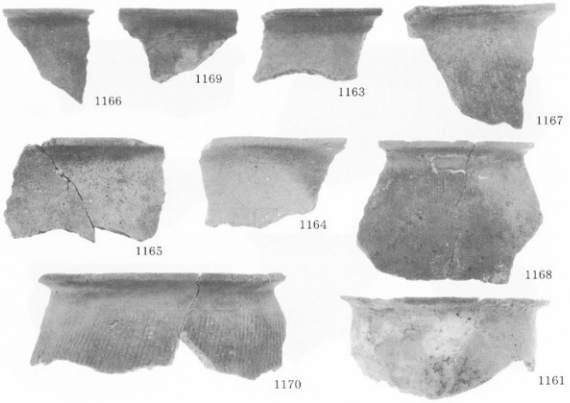
1. 第61次　弥生土器　壺



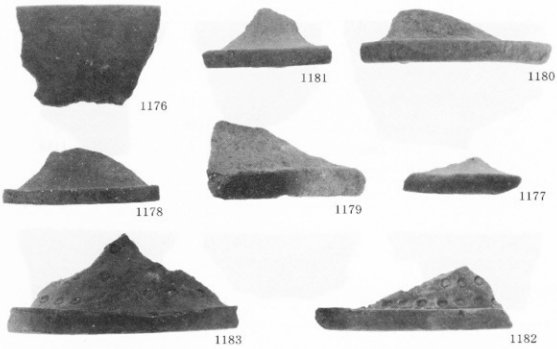
2. 第61次　弥生土器　壺・細頸壺・鉢



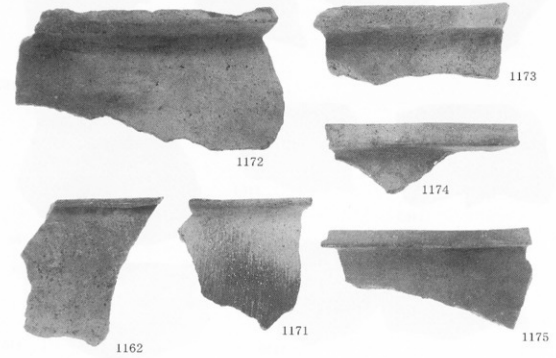
1. 第61次　弥生土器　鉢



2. 第61次　弥生土器　甕



1. 第61次　弥生土器　高杯



2. 第61次　弥生土器　甕

報告書抄録

ふりがな	きとらがわいせきだい58・60じはっくつちょうさほうこく
書名	鬼虎川遺跡第58・60次発掘調査報告
副書名	
巻次	
シリーズ名	
シリーズ番号	
編著者名	若松博恵・影山美智与・市田英介・菅原章太・安部みき子・株式会社吉田生物研究所
編集機関	東大阪市教育委員会
所在地	〒577－8521　大阪府東大阪市荒本北50番地の４　TEL06－4309－3283
発行機関	東大阪市教育委員会
発行年月日	2006年３月31日

ふりがな 所収遺跡	ふりがな 所在地	市町村コード	遺跡番号	調査期間	調査面積	調査原因
きとらがわいせき 鬼虎川遺跡	おおさかふ 大阪府 ひがしおおさかし 東大阪市 たからまち 宝町 1510－8・1513－4, 1530－1・1666－8 地先	27227	46	平成16年 1月8日 ～ 6月15日 8月5日 ～ 11月29日	260㎡	道路建設

種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
集落跡	弥生時代 古代～近代	溝・ピット・土坑・ 地震跡・自然流路 足跡・井路	縄文土器 弥生土器 土師器・須恵器 瓦器・陶磁器 石器・土製品 木器・骨角牙器 動物・植物遺体	弥生時代中期中葉の土偶

《要約》
弥生時代前期後半から中期前半および中期中葉から後半の大溝・ピット・土坑、中期末葉から後期初頭の大溝・土坑などの遺構、多量の弥生土器・石器・木製品・動物遺体などと少量の縄文晩期上器を検出し、中期以降の集落平面が南へ傾斜していたことと集落の南限を画したと思われる大溝を確認した。また、弥生時代中期の地震跡・貝塚を検出し、中期中葉の土坑内から土偶が出土した。

一般国道170号西石切立体交差事業に伴う

鬼虎川遺跡第58・60次発掘調査報告

平成18年3月31日

発行所　東大阪市教育委員会

印刷所　グランド印刷株式会社